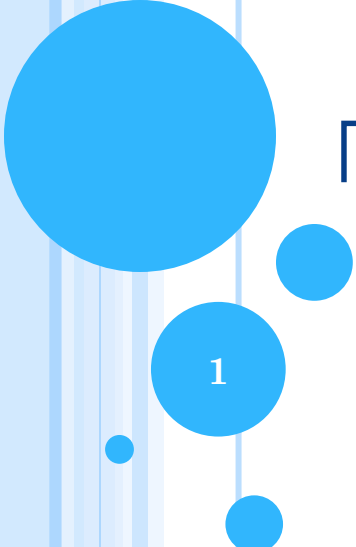




「新空港線『蒲蒲線』の経済波及効果」

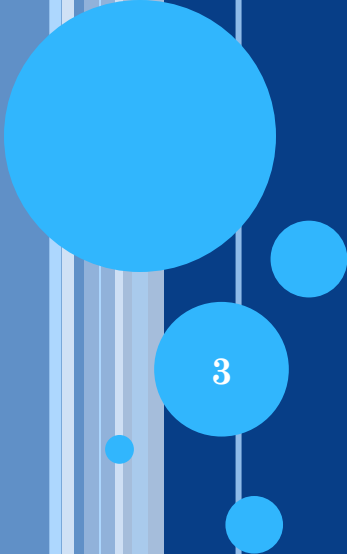
平成27年11月

関西大学名誉教授 宮本 勝浩

大阪府立大学客員研究員 王 秀芳

I . 経済効果とは

- 「経済効果」とは、一つのイベント、一つの出来事、一人の人物の行動などによって、人々や企業や政府・自治体などが直接的、間接的に消費した総金額のことである。



Ⅱ. 直接効果

3

Ⅱ．直接効果

- 直接効果とは、消費者、企業そして自治体などが消費する金額のこと
- 本報告書の直接効果
＝新空港線の建設の投資効果
＋新空港線を利用する利用者の消費効果

Ⅱ－1. 建設投資効果

表1 建設投資の総額（単位：億円）

項目	金額
新空港線の 建設投資の総額	1,080

データの出所：大田区の資料

Ⅱ－2. 新空港線の利用者の消費支出

- 新空港線の利用者を次のように分類する。
 - (1) 通勤のための利用者
 - (2) 買物や観光のための利用者
 - (3) ビジネスのための利用者
 - (4) 羽田空港に行く、または羽田空港から帰るための空港利用者

Ⅱ－2－(1)通勤利用者の消費支出

表2 通勤利用者の消費支出

項目	人数・金額
一日の通勤利用者	約2万6,900人
年間の通勤利用者	約980万5,400人
通勤利用者の年間消費支出額 (東京都内で軽く昼食などの飲食を行う と仮定)	約53億470万円

Ⅱ－2－(2) 買物・観光利用者の消費支出

表3 買物・観光利用者の消費支出

項目	人数・金額
一日の買物・観光利用者	約1万20人
年間の買物・観光利用者数	約368万5,040人
新空港線を利用する日帰りの買物・観光 利用者の年間消費支出額 「平成26年東京都観光客数等実態調査」参照	約216億2,303万円

Ⅱ－2－(3)ビジネス利用者の消費支出

表4 ビジネス利用者の消費支出

項目	人数・金額
一日のビジネス利用者数	約2,630人
年間のビジネス利用者数	約96万680人
新空港線のビジネス利用者の年間の消費支出額 「平成26年東京都観光客数等実態調査」による 日帰りビジネス客の一人当たり消費支出額参照	約37億9,499万円

Ⅱ－2－(4)羽田空港に行く、または羽田空港から帰るための空港利用者の消費支出

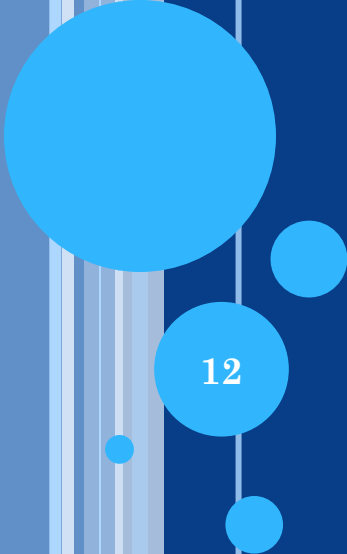
表5 空港利用者の消費支出

項目	人数・金額
一日の空港利用者	約1万6,900人
年間の空港利用者	約617万9,500人
大田区で一時的にとどまって消費する者の数(全体の3%であると仮定)	18万5,380人
年間消費支出総額	約11億3,894万円

Ⅱ－2－(5)新空港線の利用者の年間消費 支出総計：約318億6,166万円

表6 新空港線利用者の消費支出総計（単位：百万円）

項目	消費支出金額
通勤利用者	5,305
買物・観光利用者	21,623
ビジネス利用者	3,795
空港利用者	1,139
合計	31,862



Ⅲ. 直接効果の総計

12

Ⅲ－(1)．消費主体別の直接効果：約1,398億6,166万円

表7 消費主体別の直接効果の総計(単位：百万円)

消費主体	消費金額
建設投資費	108,000
通勤利用者	5,305
買物・観光利用者	21,623
ビジネス利用者	3,795
空港利用者	1,139
合計	139,862

Ⅲ－(2)．消費項目別の直接効果の総計：総計約1,398億6,166万円

表8 消費項目別の直接効果の総計(単位:百万円)

消費項目	消費金額
建設事業費	108,000
交通費	13,068
飲食費	9,111
土産・買物代	6,482
入場料・娯楽費・その他	3,201
合計	139,862

The left side of the slide features a series of vertical stripes in various shades of blue and white. Overlaid on these stripes are several circles of different sizes and shades of blue. One large circle is positioned near the top left, and several smaller circles are arranged vertically below it, some overlapping the stripes.

IV. 經濟波及效果

15

IV－1. 直接効果の産業連関表への按分

計算した直接効果1,398億6,166万円を、「平成17年東京都産業連関表」の消費項目別に按分して、東京都における経済波及効果を推計する。

表9 産業連関表への按分

消費項目	産業連関表への按分
建設事業費	建設
交通費	運輸
飲食費	対個人サービス
土産・買物代	商業
入場料・娯楽費・その他	対個人サービス

IV－2. 経済波及効果とは

＝直接効果＋一次波及効果＋二次波及効果

表10 産業連関表への按分

効果の種類	例
直接効果	新空港線の利用者による大田区のレストランでの食事
一次波及効果	レストランに納入している肉屋、八百屋、魚屋、米屋、酒屋などの原材料の売上高の増加
二次波及効果	レストランの経営者や従業員の所得の増加に伴う消費の増加

IV－3. 東京都における経済波及効果

(1) 東京都における建設投資の経済波及効果

建設投資の経済波及効果は約1,847億6,000万円
雇用創出効果は約1万1,280人

表11 東京都における建設投資の経済波及効果

項目	生産創出 (単位：億)	雇用創出 (単位：人)
直接効果と一次波及効果	1,433.13	9,440
二次波及効果	414.47	1,840
合計	1,847.60	11,280

IV－3. 東京都における経済波及効果

(2) 東京都における新空港線利用者の年間の経済波及効果

経済波及効果は約537億8,400万円

雇用創出効果は約3,043人

表12 東京都における新空港線利用者の経済波及効果

項目	生産創出 (単位：億)	雇用創出 (単位：人)
直接効果と一次波及効果	443.97	2,626
二次波及効果	93.87	417
合計	537.84	3,043

「平成17年東京都産業連関表」参照

IV－3. 東京都における経済波及効果

(3) 東京都における経済波及効果の総計

経済波及効果は約2,385億4,400万円
雇用創出効果は約1万4,323人

表13 東京都における経済波及効果

項目	生産創出 (単位：億)	雇用創出 (単位：人)
直接効果と一次波及効果	1,877.10	12,066
二次波及効果	508.34	2,257
合計	2,385.44	14,323

「平成17年東京都産業連関表」参照

IV－4. 大田区における経済波及効果

(1) 大田区と東京都との経済規模の比較

表14 大田区と東京都との経済規模の比較(単位:人)

産業	東京都	大田区	割合
建設業従業者数	447,963	17,387	0.04
卸売・小売業従業者数	1,852,456	65,595	0.04
飲食店・宿泊業従業者数	776,562	24,312	0.03
サービス業従業者数	1,633,418	41,404	0.03

データの出所:「平成18年事業所・企業統計調査」

IV－3. 大田区における経済波及効果

(2) 大田区における建設投資の経済波及効果

経済波及効果は約1,103億300万円

雇用創出効果は約7,239人

表15 大田区における建設投資の経済波及効果

項目	生産創出 (単位：億)	雇用創出 (単位：人)
直接効果と一次波及効果	1090.59	7,184
二次波及効果	12.43	55
合計	1,103.03	7,239

「平成17年東京都産業連関表」参照

IV－3. 大田区における経済波及効果

(3) 大田区における新空港線利用者の年間の経済波及効果

経済波及効果は約325億1,900万円
雇用創出効果は約1,919人

表16 大田区における新空港線利用者の経済波及効果

項目	生産創出 (単位：億)	雇用創出 (単位：人)
直接効果と一次波及効果	322.38	1,907
二次波及効果	2.82	13
合計	325.19	1,919

「平成17年東京都産業連関表」参照

IV－3. 大田区における経済波及効果

(4) 大田区における経済波及効果の総計

経済波及効果は約1,428億2,200万円

雇用創出効果は約9,158人

表17 大田区における経済波及効果

項目	生産創出 (単位：億)	雇用創出 (単位：人)
直接効果と一次波及効果	1,412.97	9,091
二次波及効果	15.25	68
合計	1,428.22	9,158

「平成17年東京都産業連関表」参照
12

V. 結論

表18 東京都・大田区の経済波及効果

		東京都	大田区
建設投資	経済波及効果	約1,847億6,000万円	約1,103億300万円
	雇用創出効果	11,280人	7,239人
消費支出	経済波及効果	約537億8,400万円	約325億1,900万円
	雇用創出効果	3,043人	1,919人
合計	経済波及効果	約2,385億4,400万円	約1,428億2,200万円
	雇用創出効果	14,323人	約9,158人

